

宍秘広第547-1号
平成20年10月20日

国土交通省道路局長 様

兵庫県宍粟市長 白 谷 敏 明



今後の道路行政についての意見・提案の提出について

秋涼爽快の候、貴職におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は、本市道路行政に対するご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、平成20年9月19日付で貴職より依頼のありました標記の意見・提案につきまして、別紙のとおり回答いたしますので、本市の実情や思いをご勘案いただき、貴局が進められております新たな5か年道路中期計画の策定にご活用賜りますようお願いいたします。

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

兵庫県宍粟市

はじめに

日本の総人口は、少子高齢化の進行により減少傾向に転じたところであり、わが国における最重要課題の一つとして「少子高齢化対策」が挙げられます。特に、少子高齢化は地方において著しく、一部地域においては集落の自立が困難となる、いわゆる「限界集落」が顕在化する状況となっています。将来にわたり国民が安全に安心して暮らすことができる地域社会を確立していくためには、成熟社会としてふさわしい年齢構成を見据えた持続可能な国土形成に向けた取り組みが求められてきており、国と地方、また都市部と地方の協働による福祉・経済・教育・文化等々のあらゆる面における施策の推進が重要であると考えます。このような中、「国際競争力の強化」、「地域の自立と競争力強化」、「安全・安心の確保」、「豊かな生活環境の創造」の推進には、道路整備は欠くことのできない存在であると考えます。

改善すべき点

今、国・地方を取り巻く財政状況は厳しく、これからの地域づくりを考えると、今日のような首都圏への一極集中ではなく、地域に多くの自立拠点ができると交通・道路網の整備が必要であると考えます。そして、望ましい地場産業の活性化、地域消費者の生活圏の確立を図るためにも、国策として地域拠点づくりを実現するための中期的な計画策定を盛り込んだ内容の作業を進めていく必要があると考えます。また、検討が進められようとしている『道路構造令』についても、自動車の高性能化や建設資材等の価格上昇など、社会情勢の変化が進む中で地域の実情に即した柔軟性のある内容への早期の見直しが必要と考えます。

要望・提案

先般、政府においては『道路特定財源等に関する基本方針』が閣議決定され、「地方財政に影響を及ぼさないように措置し、必要と判断される道路は着実に整備する。」との方針も含めて平成 21 年度から一般財源化することなどが打ち出されたところですが、道路の実情は、改良整備、橋梁の耐震化、除雪、防雪をはじめとする防災・減災対策等を引き続き講じていく必要があり、日常からの既設道路の維持・修繕など道路管理がさらに重要となってきたことから、今後の道路特定財源の見直しにあたっては、地方における道路事情が十分とは言えない状況であることを十分に認識し、地方の意見を踏まえ、引き続き計画的に道路整備が行えるよう強く要望いたします。

また、各地方建設局の管轄区域の境界部に位置する道路整備については、それぞれの地方建設局間の予算調整等の問題により改良整備が大きく進展しない状況にあり、特に都道府県管理国道の状況は遅々として進まない状況にあることから、当境界部における国道整備については国土交通省直轄の事業として改良整備に臨まれるよう要望します。

この中で、上記境界部に位置するとともに、鉄軌道等の自動車交通以外の移動手段がない本市においては、市南部を通る中国自動車道、市を縦断する国道 29 号、市北部を横断する国道 429 号、平成 33 年の完成を目途としている中国横断自動車道姫路鳥取線は、物流を円滑に行うための流通ルートの確保及び災害緊急時の対応に重要な路線であります。しかしながら、県内はもとより国内の木材供給拠点を目指す本市や、21 世紀の科学技術の発展を支える「ものづくり」産業が集積する播磨科学公園都市と強く関連する国道 29 号と国道 429 号の現況は狭隘かつ急峻な路線となっており、本市並びに周辺地域の「国際競争力の強化」、「地域の自立と競争力強化」、「安全・安心の確保」、「豊かな生活環境の創造」のためにも早急な交差点改良、拡幅改良、バイパス整備、トンネル整備が急務となっていますので、これらの事業を最優先施策として取り組まれるよう要望します。さらに、地方分権改革として検討されている一般国道の直轄区間の見直しについては、国道の役割や関係地域の広域性などから、引き続き国土交通省による直轄管理が最適であると考えます。

②-1 地域の現状と抱える課題

○現状

宍粟市には鉄軌道がなく、移動手段としては自動車に依存している状況にあります。

このような中、宍粟市における道路網は、市南部を通る中国自動車道が高速交通基盤となって遠隔地域との交通を支えています。また、同自動車道山崎ジャンクションを経由するルートで平成33年の完成を目指して整備が進められている中国横断自動車道姫路鳥取線についても同様の役割を持つ交通基盤として、本市の広域交流基盤を構成することとなります。

そして、市を縦断する国道29号、市北部を横断する国道429号がそれぞれ本市の縦軸・横軸を形成し、これらの軸と連携する県道・市道等が市民生活を支える道路網を構成しています。

しかしながら、これらの国道・県道・市道等の状況は、住宅密集地域や山間地域において未改良部分等が多く残る状況となっています。

特に、「国内においてもマグニチュード7以上の地震が発生する確率は、高いグループに分類される。」と云われている山崎断層帯が本市を貫いている状況下で、国道29号・国道429号とも災害支援道路としての役割を果たすための、道路線形、幅員等が十分であるとは言えない状況となっています。

加えて、瀬戸内海地域と日本海地域の間部部に位置する本市は、広域防災援助拠点ともなりうる要件を有していることから、中国自動車道・国道29号・国道429号・中国横断自動車道姫路鳥取線の4路線の役割は重要なものであると考えます。

○課題

広範な市域を有する宍粟市においては、地域によって道路事情が異なり、市南部の住宅密集地域においては通過交通と生活交通の混在による渋滞の解消、また、山間地域においては急峻・狭隘な道路の拡幅改良整備などが課題となっています。

また、山崎断層帯が貫く本市においては、地震発生に伴う被害を最小限に抑える取組が重要課題となっており、広域連携による救助応援体制の確立と緊急物資援助ルートの確保が急務となっています。

今後の道路行政についての意見・提案

様式③

②-2 地域の目指すべき将来像

兵庫県宍粟市

宍粟市においては、「人と自然が輝き みんなで創る 夢のまち」を将来像に掲げ、その実現のために「①人と人、人と自然にやさしいまちづくり」、「②活力のある産業が支える豊かなまちづくり」、「③健康と福祉を育てる安心のまちづくり」、「④ひとの生きがいや個性的な文化を育てるまちづくり」、「⑤快適な生活と交流を支える活力あるまちづくり」、「⑥住民・行政の参画と協働による自主創造のまちづくり」を施策の柱として様々な取り組みを進めています。

施策の展開にあたっての基本的な考え方は、自分たちのまちをどのように創っていくのかを自ら考え実践していくことを基本に、市民の参画と協働によって21世紀の成熟社会にふさわしいまちづくりを推進・展開していくこととしています。

そして、総面積 658.6k m²と広大な市域を有している宍粟市では、土地利用構想を掲げ目指す将来像の実現に向けた土地利用を進めることとしています。

この中で、道路は地域構造の軸をなすもので、広域連携・交流軸として中国縦貫自動車道・中国横断自動車道姫路鳥取線・播但連絡自動車道の高速道基盤と連携がとれた国道29号を南北軸に、国道429号を東西軸に位置づけ、これらと連絡する主要地方道や県道、市道による道路交通網の整備は本市の将来像を実現する上で不可欠なものとなっています。

快適な生活空間を形成していくためのすべての人にやさしく安全で快適な道路整備に向けて、危険箇所や渋滞箇所の解消など、安全で利便性の高い道路交通網の整備は重要となっており、災害対応と流通確保の両面からも早期整備・完成が必要であると考えております。

今後の道路行政についての意見・提案

様式④

③道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等）

兵庫県宍粟市

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
・災害に強いまちづくりのための道路整備	①中国横断自動車道姫路鳥取線の開通 ②国道 29 号、国道 429 号、県道の整備…交差点改良・拡幅改良・バイパス整備・トンネル整備 ③市道（緊急輸送道路）の整備…新設改良・拡幅改良・橋梁整備・道路舗装	・地震等の災害発生時において、広域連携による救急応援体制の確立と緊急救援物資援助ルート確保 ・集落の孤立化の防止	・本市の重要課題である道路交通網の構築に向けて、中期的な整備が必要とする国道・県道・市道は、別紙のとおりです。
・持続可能な地域づくりのための道路整備	①姫路鳥取線の開通 ②国道 29 号、国道 429 号、県道の整備…交差点改良・拡幅改良・バイパス整備・トンネル整備 ③市道（生活道）の整備…新設改良・拡幅改良・橋梁整備・道路舗装	・生活圏拡大に対する移動時間の短縮 ・都市部をはじめとする様々な地域との交流促進 ・森林資源や観光資源などの地域資源を活かした地域産業の活性化 ・地域の活性化に伴う定住化の促進と過疎化の抑制	
・少子高齢化社会に対応した子育て環境やバリアフリー社会の形成のための道路環境整備	①景観と通行者の安全に配慮した道路附属施設の整備…歩道整備（段差解消含む）・道路照明設置・施設の木材利用促進	・すべての人に優しい道路環境の確立 ・森林資源などの地域資源を活かした地域産業の活性化 ・地球温暖化の抑制	

国・県道要望内容

	路線名	箇所	要望内容
1	中国横断自動車道姫路鳥取線	新宮IC～山崎JCT	早期開通
2	国道29号	山崎町田井	自歩道整備
3	国道29号	山崎町中広瀬～山崎町三津	拡幅改良・交差点改良
4	国道29号	安富町塩野～山崎町須賀沢	バイパス整備
5	国道29号	一宮町嶋田～一宮町杉田	バイパス整備
6	国道29号	波賀町有賀～波賀町上野	道路改良
7	国道29号	波賀町飯見橋バス停留所	停留所・駐輪場整備
8	国道29号	波賀町日見谷～波賀町小野	自歩道整備
9	国道429号	一宮町上岸田～一宮町三方町	拡幅改良
10	国道429号	波賀町上野～一宮町河原田	トンネル新設
11	国道429号	波賀町有賀～波賀町上野	橋梁架替
12	国道429号	波賀町上野	自歩道整備
13	国道429号	千種町室～千種町西山	拡幅改良
14	国道429号	千種町千草	拡幅改良
15	国道429号	千種町西山～美作市	トンネル新設
16	国道429号	千種町岩野辺(内海)	拡幅改良
17	県道相生穴栗線	山崎町御名～新宮町牧	拡幅改良・バイパス整備・トンネル化
18	県道穴栗下徳久線	山崎町木谷～山崎町土万	自歩道整備
19	県道千種新宮線	山崎町葛根～山崎町大沢	拡幅改良
20	県道岩野辺山崎(旧内海山崎)線	山崎町上寺～山崎町下町	バイパス整備
21	県道岩野辺山崎(旧内海山崎)線	山崎町上牧谷	拡幅改良
22	県道大沢岩野辺(旧大沢内海)線	山崎町大沢～千種町岩野辺	拡幅改良
23	県道養父穴栗線	一宮町安積～一宮町福野	拡幅改良
24	県道森添三方線	一宮町森添～一宮町三方町	拡幅改良・橋梁架替
25	県道加美穴栗線	一宮町東市場～一宮町東市場	拡幅改良
26	県道一宮生野線	一宮町福知	拡幅改良
27	県道道谷三方線	一宮町公文	拡幅改良
28	県道上ノ波賀線	波賀町小野	拡幅改良
29	県道若桜下三河線	千種町七野～千種町下河野	線形改良
30	県道若桜下三河線	千種町千草	待避所設置
31	県道千種新宮線	千種町鷹巣	拡幅改良
32	県道千種新宮線	千種町千草～新宮町角亀	主要地方道指定
33	県道田井中広瀬線	山崎町今宿	交差点改良

今後の市道改良予定

	路線名	箇所	新規・継続区分	実施年度	内容
1	庄能上牧谷線バイパス道路新設改良工事	山崎	継続	H14～H23	新設
2	黒原千町線道路新設改良工事	一宮	継続	H17～H24	新設
3	林線道路改良工事	波賀	継続	H18～H23	拡幅
4	黒土城ヶ嶋線道路新設改良工事	千種	継続	H18～H21	拡幅
5	西深線道路新設改良工事	一宮	継続	H17～H24	拡幅
6	菅野川堤防道路拡幅工事	山崎	継続	H17～H22	拡幅
7	阿舍利線道路改良工事	一宮	継続	H18～H26	拡幅
8	百千家満線道路新設改良工事	一宮	継続	H18～H22	拡幅
9	西山室線道路新設改良工事	千種	継続	H18～H21	拡幅
10	七野倉谷線道路新設改良工事	千種	継続	H18～H21	拡幅
11	川西線道路改良工事	一宮	継続	H19～H25	拡幅
12	宇原13号線道路改良工事	山崎	継続	H19～H23	拡幅
13	葛根4号線道路改良工事	山崎	継続	H20～H21	拡幅
14	宇野1号線道路改良工事	山崎	継続	H20～H22	拡幅
15	中1号線道路改良工事	山崎	継続	H20～H21	拡幅
16	宮坂線道路新設改良工事	波賀	継続	H20～H21	拡幅
17	堂中線・厄神線・梅垣内線・厄神釜床線道路改良工事	一宮	継続	H20～H21	拡幅
18	中比地8号線道路改良工事	山崎	継続	H20～H21	拡幅
19	高下1号線道路改良工事	山崎	新規	H21～H23	拡幅
20	木谷猪垣内線道路新設改良工事	山崎	新規	H21	拡幅
21	大森橋橋梁整備工事	千種	新規	H21	高欄
22	猶原橋橋梁整備工事	千種	新規	H21	高欄
23	室小谷線道路新設改良工事	千種	新規	H21	拡幅
24	打呑線舗装工事	一宮	新規	H21	舗装
25	高下青木線舗装工事	山崎	新規	H21	舗装
26	河東線道路防災工事	波賀	新規	H21	防災
27	中野上ノ線道路改良工事	山崎	新規	H22～H25	拡幅
28	千本屋高下線舗装改良工事	山崎	新規	H22	舗装
29	木谷2号線道路改良工事	山崎	新規	H22	拡幅
30	東下野水源地線道路新設改良工事	山崎	新規	H22	拡幅
31	上ノ9号線道路改良工事	山崎	新規	H23～H24	拡幅
32	市場9号線道路新設改良工事	山崎	新規	H23	拡幅
33	南線道路改良工事	一宮	新規	H23～H24	新設
34	宇原21号線道路改良工事	山崎	新規	H23～H25	拡幅
35	五十波3号線道路改良工事	山崎	新規	H23	拡幅
36	宇原20号線道路新設改良工事	山崎	新規	H23～H24	拡幅
37	越嶋石原線道路新設改良工事	千種	新規	未定	拡幅
38	塩山3号線道路新設改良工事	山崎	新規	未定	新設
39	加生7号線道路新設改良工事	山崎	新規	未定	拡幅
40	岸田野々上線道路新設改良工事	山崎	新規	未定	拡幅
41	金谷1号線道路改良工事	山崎	新規	未定	拡幅
42	金谷4号線道路改良工事	山崎	新規	未定	拡幅
43	御名段線道路改良工事	山崎	新規	未定	拡幅

	路線名	箇所	新規・継続区分	実施年度	内容
44	七野門田線道路新設改良工事	千種	新規	未定	拡幅
45	室奥線道路新設改良工事	千種	新規	未定	拡幅
46	室七野線道路新設改良工事	千種	新規	未定	拡幅
47	上寺バイパス線道路改良工事	山崎	新規	未定	新設
48	上野中央環状線道路新設改良工事	波賀	新規	未定	新設
49	神谷三谷線道路新設改良工事	山崎	新規	未定	拡幅
50	生谷三津線道路改良工事	山崎	新規	未定	拡幅
51	西河内池田線道路新設改良工事	千種	新規	未定	拡幅
52	千草河呂線道路新設改良工事	千種	新規	未定	拡幅
53	千本屋3号線道路改良工事	山崎	新規	未定	拡幅
54	段春安線道路改良工事	山崎	新規	未定	拡幅
55	中比地上比地線道路新設改良工事	山崎	新規	未定	拡幅
56	中野17号線道路改良工事	山崎	新規	未定	拡幅
57	鶴木段1号線道路改良工事	山崎	新規	未定	拡幅
58	二連瀬線道路改良工事	波賀	新規	未定	新設
59	野々上5号線道路新設改良工事	山崎	新規	未定	拡幅
60	与位5号線道路新設改良工事	山崎	新規	未定	拡幅